

ご 挨拶

同志社大学人文科学研究所
所長 小 山 隆

本日は同志社大学人文科学研究所第99回公開講演会（オンライン公開講演会）に参加いただきありがとうございます。オンライン上での公開講演会は今や主流となった実施方法ですが、今回のプログラムは参加者同士が意見を交換する時間が最後の方に短時間設けられていると聞いております。ネット上で初対面の方々とディスカッションするという非日常的な経験、また講演内容とも相まって、皆様にとって特別な一日となるのではないかと期待しております。

ご承知のとおり、本日の公開講演会は、「多文化な日常における防災—『いつも』と『もしも』をつなぐ」というテーマで、多彩なゲスト講師を迎えて実施します。防災への知見を得られるとともに、多文化共生という視点から現在の日本の姿を認識されることでしょうか。見過ごされがちですが、有事にはたいへん重要で且つ身近な問題となるテーマについて、皆さまとともに考え発信する機会を設けることができたことについて関係者の方々に感謝したいと思います。

本研究所では学際的な共同研究を1期3年で行っており、現在は第20期を迎えています。17ある研究会の中で、「多元的なリス

クをめぐる個と共同性に関する学際的研究—移民・難民・災害避難民を軸に」を研究課題とする第 13 研究が、本日の公開講演会を企画しました。個々の研究会の活動報告は当研究所 HP に随時 UP しておりますのでご覧いただければ幸いです。

参加者および講師の先生方、本日はこの場にご参集いただきありがとうございます。改めてお礼を申しあげ挨拶とさせていただきます。